

対人援助のための TA 講座

講 師：関 真利子

講師助手：藤井 由利

対人援助の現場で、一生懸命やっているのに上手くいかない、関係が上手く取れない、疲れてしまう、イヤな感じが残ってしまう、ということはありませんか？

その時、そこで何が起きているのかを振り返り、TA(Transactional Analysis・交流分析)の考え方で紐解いてみませんか？

TAとは、米国のエリック・バーン博士が考案したパーソナリティ理論で心理療法の一技法です。その応用範囲は広く、医療はもちろん、教育や福祉、企業マネジメントや組織研究など、様々な分野において活用されています。

この講座では、福祉・教育・医療・介護などの対人援助にかかわる方、心理支援に就かされている方に向けて、前半5回は、福祉・教育・医療・介護領域に焦点を当て、後半4回は、心理支援領域に焦点を当てて学んでいきます。現場で活かせるようにTAの基礎知識を学び、自分自身のこころの健康的な側面を活性化させることも目指します。

対人援助職の方、自身の対人関係について見直してみたいという方、TAに興味がある方、初めてTAを学ぶ方、TAを学び始めた方、一緒に学んでいきましょう。

【対 象】 対人援助にかかわる方、TAを学びたいすべての方。

【日 程】 2025年度 原則第2土曜 14:00~16:30 全9回

前半:5/10, 6/14, 7/12, 9/6(第1土曜), 10/11(福祉・教育・医療・介護など)
後半:11/8, 12/13, 2026/1/17(第3土曜), 2/14(心理支援など)

【受講方法】 ONLINE 研修

【受講料】 44,000円(消費税10%込)+年会費3,000円(全9回)

- ◆前半、後半を分けて受講も可能です。
- ・前半5回:27,500円(消費税10%込)+年会費3,000円
- ・後半4回:22,000円(消費税10%込)+年会費3,000円

※納入された受講料は、理由いかにかわらず返金致しかねます。ご了承下さい。

【申込方法】 <https://www.npo-cesc.or.jp> 申込フォーム、または右 QR コードから



講師プロフィール：関 真利子

国際 TA 協会准教授会員 公認心理師 臨床心理士
再決断療法士

国際 TA 協会教授会員であった故繁田千恵氏に師事し、国際資格 CTA(P) を取得。現在は PTSTA(P) として Keith Tudor に師事し、TA の普及に努めている。教育機関を中心に TA 理論を活用している。

講師助手プロフィール：藤井 由利

社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師、カウンセリング心理士

福祉現場で長く勤め、対人援助業務に就いている。
国際 TA 協会 CTA トレーニー、CESC カウンセラー

本講座は、ONLINE 研修です。皆様はご自宅から受講いただけます。

■本研修受講については、自宅等でプライバシーが十分に守れる場所での Web 接続と内容に対する守秘義務を遵守していただきます。

■場合によっては、電波の障害などで繋がりが悪くなる場合があります。電波の強弱を確認ください。

以上のことに同意をお願い申し上げます。

《対人援助のための TA 講座》

講師：関 真利子

日程：原則第二土曜日 14時～16時30分

受講方法；ZOOM による ONLINE 研修

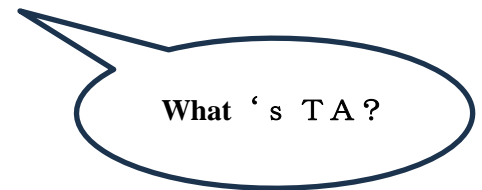


《想像してみてください》

あなたは電車に乗っています。約束の時間に待合せの場所に行かなくてはなりません。重要な契約をする予定です。ところが、突然、電車が急停車しました。事故で運転再開が遅れます、とアナウンスがありました。さて、あなたはどんなふうに感じ、どうするでしょうか。

《TAの哲学は、「人は誰もOKである」です。さて、こんな時、あなたはOKですか？》

- ① 5/10 自己紹介、「TA」とは
- ② 6/14 「ストローク」と「ディスカウント」
- ③ 7/12 支援者として 「3P」
- ④ 9/6 「自我状態」と「OK-OK BOX」
- ⑤ 10/11 「ドライバー」と「ワーキングスタイル」
- ⑥ 11/8 「共生関係」
- ⑦ 12/13 「ラケット」と「ゲーム」
- ⑧ 1/17※ 「コンタクト・ドア」 ※第三土曜日
- ⑨ 2/14 「発達のサイクル」



参加された方は、もれなく、ストロークを受け取ってください！

「OK-OK BOX」 さて、中身は何でしょうか…

「3P」って、何ですか？

「ラケット」を使って何をプレーするの？

そんな疑問？？？ から、始めましょう。日常生活の人間関係を見直し、理論と事例を合わせて、現場で活かせる TA を、学んでいきます。仕事で、日常の人間関係で、会社の対人関係で、TA をどう活用しましょうか。

